

豫算委員第二分科(內務省)會議錄(速記)第二回

會議

大正十一年二月六日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

主席 三輪市太郎君

岩崎幸治郎君 野村勘左衛門君

松實喜代太君 津野田是重君

友田文次郎君 砂田 重政君

兼務 大口 喜六君 高木 正年君

出席國務大臣左ノ如シ

內務大臣 床次竹二郎君

出席政府委員左ノ如シ

內務省神祿局長 山田準次郎君

內務省地方局長 塚本 清治君

內務省警保局長 湯地 幸平君

內務省土木局長 堀田 貢君

內務省衛生局長 湖 惠之輔君

內務省參事官 松田 源治君

內務省參事官 山縣 治郎君

內務書記官 田子 一民君

內務書記官 堀切善次郎君

內務技監 原田 貞介君

北海廳長官 宮尾 舜治君

北海道土木部長 原田 維繼君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

大正十一年度歳入歳出總豫算案(內務省所管)

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

(內務省所管)

○三輪主査 開會致シマス、質問ノ通告順ニ依リマシテ

松下君、ドウゾ御始メ下サイマセ

○松下委員 色々御質問申シタイコトハアリマス、現今癩病ノ

重要ナ事ダケ簡單ニ御尋ネシタイノデアリマス、現今癩病ノ

豫防法ニ付テ、色々御計畫ニナレ居ルヤウデアリマスガ、政

府當局ニ於テハ、現在ノ方法ヲ以テ之ヲ根本的ニ豫防シ

得ル、或ハ防遏シ得ルモノト御考デアリマスカ否ヤ、而シテ

若シシレガ癩病ヲ驅逐シ得ナイモノデアルト云フ御考デア

トスレバ、之ヲ驅逐スルニハ、如何ナル方法ヲ講ズレバ宜イト

云フ御考デアルカ、ソレダケノ御考案ガ付イテ居ラヌノデア

ルカ否ヤト云フコトヲ御尋ネ致シマス

○湖政府委員 御答致シマス、癩ハ御承知ノ通り、今日ハ

癩豫防ニ關スル法律ヲ、公立ノ療養所デ全國收容治療致

シテ居ルノデアリマス、此方法ハ法律ノ認メテ居ル所デア

マシテ、今日以後ニ於キマシテモ、決シテ惡イ手段デナイト

考ヘマス、政府ハ固ヨリ今日ノ僅カ五箇所ノ療養所及私

立ノ六箇所許リノ療養所ニ任シテ、其癩ノ根絶ヲスルト云

フコトハ、到底御話ノ如ク困難ト考ヘテ居リマス、是ガ爲ニ

先年來保健衛生特別委員ヲ特ニ設ケマシテ、其特別委員

ガ癩豫防ニ關スル根本策ヲ種々研究致シマシタガ、其根

本ノ方針トシマシテハ、種々手段方法ガアリマス、或ハ今日

ノ法律ヲ改正スル必要ガアリマス、又療養制度ニ致シマ

シテモ、其療養所ヲウチト擴張シナケレバナラヌ、尙又國家

ノ直營テ癩豫防ヲスルコトモ必要デアアル、尙ホ其外ニハ、外

國デアリテ居リマスヤウニ、癩ノ一何ト申シマスカ、居住地

ト申シマスカ、サウ云フ風ナモノデモ設ケテ、全國ノ癩ヲ成

ク多ク此各種ノ組織ノ中ニ收容シマシタラバ、ソレデ無論

五年十年ア、斯ウ云フ長イ病氣ガ根絶スルコトハ困難デア

リマス、斯レドモ、假スニ數十年ヲ以テシタラバ、大體癩ニ關

スル問題ガ片付デアラウト云フコトデアリマシテ、調査委員

會等ノ決議ニ基キテ、政府ニ於キマシテモ此方法ノ著手ヲ

企テ、居リマス、固ヨリ財政ノ都合モアリマス、唯吾々

ガ考案ヲシタ事ガ、一兩年ヲ以テ貫徹スルコトハ困難デア

リマス、斯レドモ、既ニ大正十年度以來、癩豫防費ノ補助ニ向

テハ、特別ノ支出ヲシテ來テ居リマス、十一年度ニ於テ

モ、同様ノ支出ヲシテ來テ居リマス、是ハ癩豫防計畫ノ一部

分デアリマスガ、地方療養所擴張補助費ト云フモノモ、追々

進ミマスレバ、先程申シマシタ國家直營ノ療養所ヲ設ケ、更

ニ調査ガ進メバ、癩ノ住居ヲ作テ、安穩ニ一生ヲ送ラセ

テ、治療スルノガ必要ト思ヒマス、遺憾ナガラ、財政其他ノ

關係ガアリマシテ、又調査ノ關係モアリマシテ、調査ガ十分

行届カヌ點ガアリマス、是モ今直ニ著手シ兼ネルノハ甚

ダ遺憾ニ思ヒマス

○松下委員 只今ノ御答辯ニ依リマス、癩ヲ豫防スルニ

ハ、癩療養所ガ出來テ、又癩村ヲ作ルト云フダケノコトノヤ

ウニ承リマスガ、ソレヲ以テ政府當局ニ於テハ、癩ヲ根絶シ

得ルモノト御考デアリマス、又癩病患者ハ全國ニ於テドノ

位アリマス、ソレカラシテ其增加率ヲ承リタイ

○湖政府委員 御答致シマス、只今申シタ方法ヲ以

テ進ンデ行キマシタラバ、大體癩ヲ或ル一定ノ場處ニ收

容シテ、是ガ爲ニ一般民間ニ傳播スルコトヲ防ギ得ルト考

ヘテ居リマス、併ナガラ尙ホ其他ノ方法モ色々アラウト思

ヒマス、外國邊デ致シテ居ルヤウ種々ノ方法手段ヲ以テ、癩

ノ子孫ヲ殖サヌヤウニスルコト云フヤウナ方法モアラウト思

ヒマス、斯レドモ、是ハ又餘程日本ノ國情等ニモ考ヘテ見ナケ

レバナラヌ、今直ニ斯ノ如キ方法ヲ講ズルト云フコトハ、

申上兼ネマスルノヲ甚ダ遺憾ト思ヒマス、ソレカラ癩ノ數ハ

調ベ方ニ依リテ色々違フデアリマス、隨テ人ニ依リテ或ハ一

万ト言フ人モアレバ、五万ト言フ人モアリ、十万ト言フ外國

人ナドモアルノデアリマス、政府ガ最近ニ於テ調ベタ所ニ依

リマス、約一万六千ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ固ヨ

リ地方廳ニ照會ヲシテ、或ハ警察醫デアルトカ、或ハ警察官

デアルトカ云フヤウナ者ガ、其旨ヲ含ンデ調ベタノデアリマ

ス、一寸見マシテ、是ハ癩デアルト見エル者ノミガ舉テ居

ルコト、思ヒマス、サウ深ク家庭ニ立入ッテ、一々健康診斷ヲ

シテ調ベタノデアリマセヌガ、大體一万六千ト云フ數ハ、

少クアツテモ、多過ギナイ數デアラウト考ヘテ居リマス、併ナ

ラ他ニ基ツク數字ガアリマセヌカ、吾々ガ計畫ヲ致スニ付

キマシテハ、大體地方廳ノ調ベタ一万六千ト云フ數ニ目安

ヲ置イテ、豫防其他色々ナ方法ヲ講ジテ居ルノデアリマス、

ソレカラ増加スルカセヌカト云フ御尋デアリマス、是モ一

寸ムツカ増加スルイ事デ、地方廳ノ調ベニ依リマス、大體ニ於

テ數字ガサウ殖エテ居リマセヌ、明治四十一年デアリマシタ

カ、癩豫防ニ關スル法律ガ出マシタガ、人ニ依リテハ此法律

ノ效果ト云フコトヲ疑フテ色々申サユデアリマス、斯レドモ、

アノ法律ガ出來タ結果、直ニ依ルベキ數字ガ無イノデアリマ

ス、イカト考ヘテ居リマス、他ニ依ルベキ數字ガ無イノデア

リマス、又一般カラ言フテモ、サウ殖エテハ困ル、衛生思想

ガ一體ニ普及スル上ニ於テ、減ラナケレバナラヌモノト考

ヘテ居リマス、其邊ノ所ハ、増加率ガドウ、減少率ガドウト云

フコトヲ、的確ニ申上ケルコトハ甚ダ困難デス

○松下委員 成程増加率ヤ患者數ヲ御示シナルコトハ、

困難デアラウト思ヒマス、病院ヲ擴張シ、又癩村ヲ造ルト

云フヤウナ方法デハ、私ハ此癩ヲ根絶スルコトハ、到底不可

能デアルト云フコトヲ、茲ニ斷言シテ憚ラヌ者デアリマス、國

情云々ト云フコトヲ申サレマス、其方法ニ依リテハ、

國情ト何等背馳スルコトナク、徹底的ニ癩ノ豫防根絶ノ方

法ヲ講ジ得ルコト、思ヒマス、歐洲ノ歴史ノ示ス所ニ依リマ